

関西学生陸上競技連盟  
会長 津野 洋 様

大学

部長 \_\_\_\_\_ 印

監督 \_\_\_\_\_ 印

主将 \_\_\_\_\_ 印

主務 \_\_\_\_\_ 印

## 誓約書

関西学生陸上競技連盟が新型コロナウイルス感染症対策を講じて行う【第 86 回京都学生陸上競技対校選手権】の出場の際し、以下のガイドランスを遵守して参加し、違反した場合には出場取りやめ、もしくは失格という連盟の裁定に従うことを誓います。

＊ 関係者全員にコピーをして配布し、実際に内容が遵守されるように周知すること。

1. 参加大学の関係者は、2週間前から密になるような場所で食事をしない、換気できない場所でミーティングを行わない、不要不急の外出・集会は行かないこと。
2. 事前に配布する体調管理チェックシートを選手、スタッフ、学生審判・補助員、全て記入し、発熱・風邪の症状のある者は参加を見合わせる事。
3. 体調管理チェックシートは大学内で全て保管し、大会当日には健康管理チェックシートではなく競技場に来る部員等の健康を確認したとして確認書を提出すること。また、代表者は名簿も併せて提出すること。万が一、新型コロナ感染症の疑いのある選手が発生した場合、該当大学には体調管理チェックシートを提出してもらおう。
4. 学生審判・補助員は発熱・風邪の症状により交代要員を出すことがあるので、本連盟から依頼する人数に加え、体調管理チェックシートを作成する人数を3名加えること。
5. 選手は競技前後の運動、競技中以外は常にマスクを着用すること。選手以外は常にマスクを着用すること。
6. 公共交通機関を利用する場合は、固まって乗車することを避け、不要な会話を控え、密集しないようにすること。
7. 宿泊する者は、宿舎内の食堂で食事する際に密集しないよう、肃々と食事を済ませること。なお、宿舎内に食事施設が無く、食事のために外出する際にも同様に密集しないようにして、肃々と食事を済ませること。また、不要不急の外出は絶対にしないこと。
8. 宿舎内に共同浴場がある場合は使用を控えること。
9. 宿舎内では移動の都度、消毒のための手洗い、うがいを励行すること。
10. 参加大学は可能な限り選手の競技開始時刻に併せて競技場に来ること。また、選手の競技が終了すればミーティングを競技場内外ですることなく、速やかに会場から離れること。
11. 大会終了後に発熱・風邪の症状が続いた場合には最寄りの保健所や感染症指定病院に連絡して診察を受けること。万が一陽性反応がでた場合には、関西学連にも必ず連絡を行い、2週間分記録された大会前後の体調管理チェックシートを郵送にて提出すること。
12. 提出された確認書は1カ月関西学連で保存し、責任をもって廃棄を行う。
13. 後日、HPにて掲載する【第 86 回京都学生陸上競技対校選手権】の感染症対策ガイドラインを遵守すること。